

# 平成31年度松戸市当初予算



## 一般会計予算の規模

1,561億8,000万円

(前年度比約84億1千万円：5.7%増)

平成31年度当初予算は、財源が厳しい中ではあるが、健全財政の確保を基本としながら、子育て・教育・文化を軸として元気なまちづくりに必要な施策を積極的に取り入れた。

### 前年度比 約84億1千万円増の主な要因

- 【増額】 ■プレミアム付商品券発行事業で約38億円増
- ごみ中継施設建設事業で約12億円増
- 和名ヶ谷クリーンセンター基幹整備事業で約8億円増

- 【減額】 ■中央消防署建設事業で約12億円減

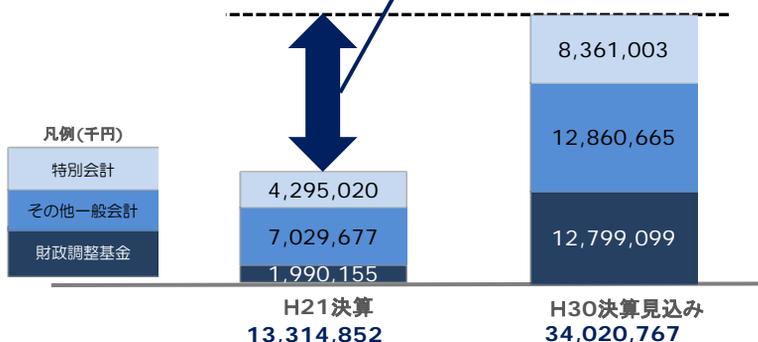
■市税 689億5千万円(前年度比 1.7% 11億5千万円増) ※昨年度に引き続き増額  
 [市民税:約8億6千万円 前年度比 2.4%増、固定資産税:約2億9千万円 前年度比 1.2%増]

### 参考

### この間の財政状況の推移

#### 基金残高

207億592万円(H30決算見込み-H21決算)・・・①



14億6,100万円

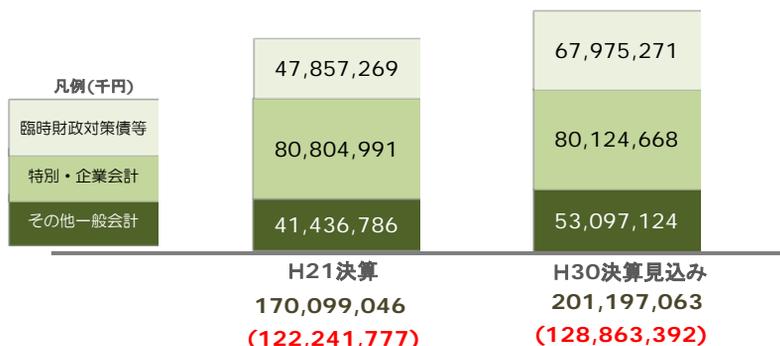
(H31当初予算-H30当初予算)・・・③



#### 地方債残高

66億2,162万円(H30決算見込み-H21決算)・・・②

(土地開発公社用地買戻し、臨時財政対策債等を除く)



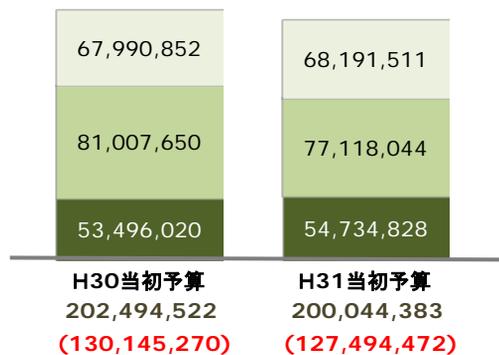
(122,241,777)

(128,863,392)

-26億5,080万円

(H31当初予算-H30当初予算)・・・④

(土地開発公社用地買戻し、臨時財政対策債等を除く)



(130,145,270)

(127,494,472)

①-② 140億8,430万円改善

③-④ 41億1,180万円改善

※臨時財政対策債:平成13年度の地方財政対策において措置された地方財源不足を補てんするために

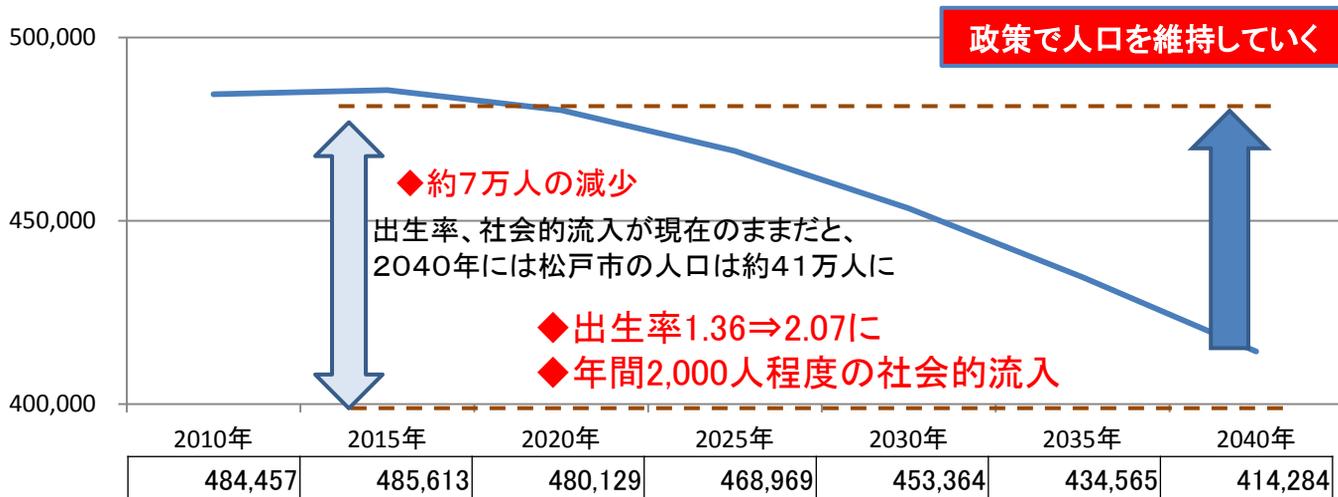
地方財政法の特例として発行される地方債で、地方交付税の振替財源的性格を持ちます。

※平成27年度から平成29年度に、市立総合医療センター建設事業で約225億円を発行。

※平成28年度に、土地開発公社解散に伴う保有土地の買戻しで約44億円を発行。

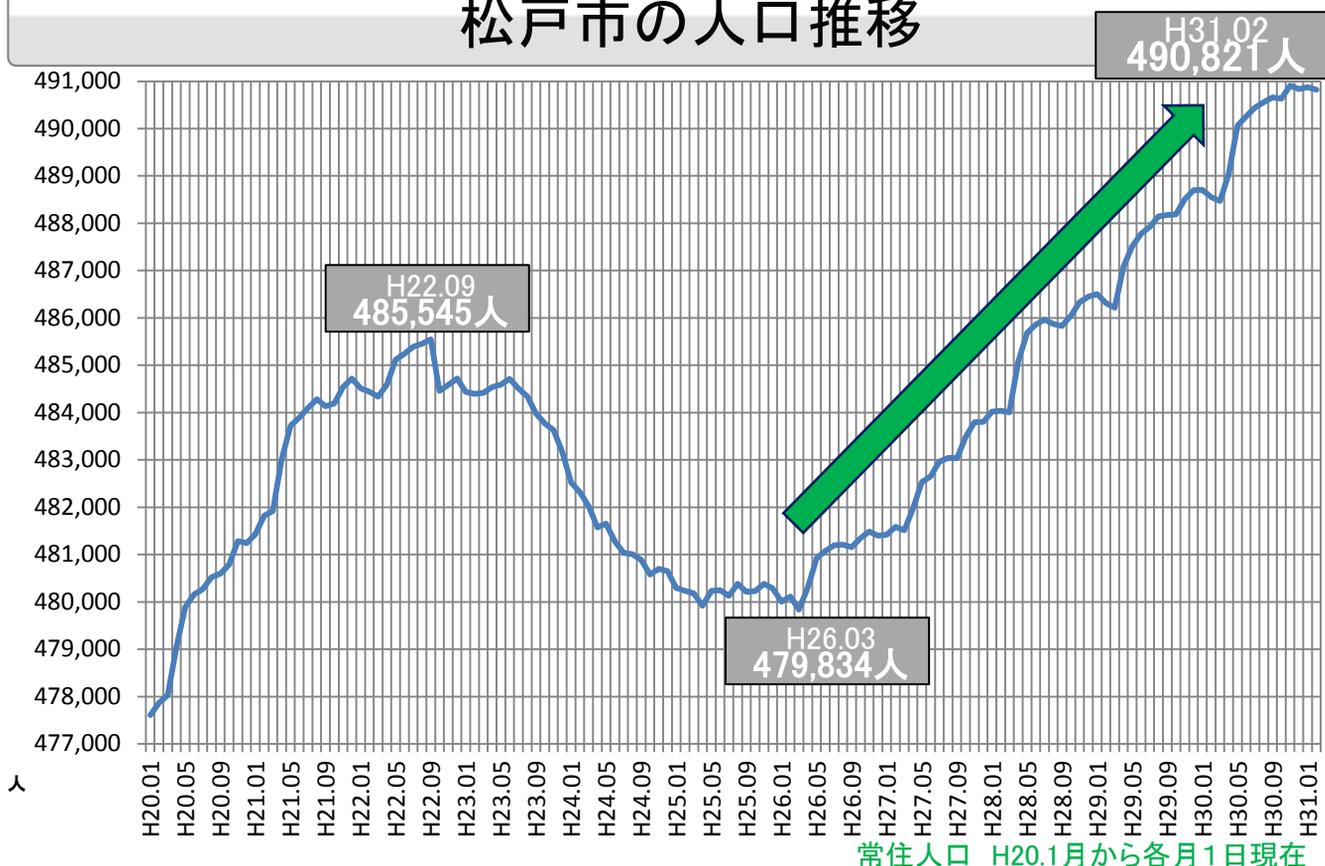
# 人口の将来展望

市の人口を将来にわたり、現在の水準である50万人程度に維持  
 【松戸市人口ビジョン：平成27年10月】



国立社会保障・人口問題研究所(平成25年3月推計)

## 松戸市の人口推移



■ **年少人口(15歳未満)の社会増減は、増加傾向を維持**  
 (平成27年-73人、平成28年+22人、平成29年+31人、平成30年+142人)

■ **年少人口に25歳以上45歳未満(年少人口世代の親世代を想定)の人口を加えた社会増減でも増加傾向**  
 (平成27年-56人、平成28年+140人、平成29年+300人、平成30年+961人)

※「松戸市総合戦略」基本目標I「子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり」の数値目標

## 平成31年度松戸市当初予算は、

- 1 切れ目のない子育て支援の強化
- 2 高齢者が生き活きと暮らし活躍できる  
まちづくりの充実
- 3 「まち」再生の推進
- 4 市民の安全・安心など に重点配分をし、

全ての人に選ばれる「住み続ける価値の高いまち」を目指す、新たな一歩を踏み出します。

【1～4の合計… 3,627,412千円】

計 2,333,963千円

### 1 切れ目のない子育て支援の強化

- ★ 日本経済新聞社関連「共働き子育てしやすい街ランキング」で引き続き高評価  
「松戸は全国トップレベルで子育て支援に取り組んでいるまちである」との証  
と受け止めています。
- ★ 今後も、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を更に充実させます。

～ これまでは、特に未就学児への支援が中心 ～

#### (1) 保育施設の充実【758,250千円】

- ◎ 県内一位の整備数となる小規模保育施設を、更に10か所整備  
〔71か所⇒81か所〕(P.64)
- ◎ 保育所建て替えなども実施し定員369名増〔8,168名⇒8,537名〕(P.63、64)

#### (2) 幼稚園での預かり保育の促進と利便性向上【228,667千円】

- ◎ 長時間の預かり保育を行う幼稚園を更に増〔18園⇒23園〕(P.53)
- ◎ 送迎保育ステーション増設〔2か所⇒4か所〕(P.65)

#### (3) 「保育士」と「幼稚園教諭」の確保【679,094千円】

- ◎ 保育士確保と定着化への支援を継続【674,829千円】(P.62、63、64、65)
- ◎ 新卒幼稚園教諭対象の家賃補助〔2,880千円〕や  
就職支援金の貸付制度〔500千円〕を新規導入【小計 4,265千円】(P.54)

#### (4) 地域子育て支援拠点の充実【296,800千円】(P.48、49)

- ◎ おやこDE広場を増設して乳幼児一時預かりも実施し、  
子育て支援センター1か所新たに夜間まで延長〔計23か所⇒計24か所〕

## ～ 今後は、小・中・高校生への対策事業に着手 ～

### (5) 「居場所づくり」と「貧困対策」【285,378千円】

- ◎ 放課後KIDSルームを増設 [24校⇒27校](P.59)
- ◎ 小学生の居場所づくりモデル事業を開始  
[六実・六高台地区 市民センター](P.59)
- ◎ 県内初で市職員を固定配置したスクールソーシャルワーカー増員  
[3名⇒4名](P.130)
- ◎ 中高生の居場所を1か所新設 [2か所⇒3か所](P.60)
- ◎ 子どもの学習支援事業:小・中学生クラス対象の会場を増設  
[5か所⇒6か所] (P.28、58)

### (6) 「いじめ」や「医療的ケア児」などへの対応【85,774千円】

(P.36、58、129、131)

計 613,493千円

## 2 高齢者が生き活きと暮らし活躍できるまちづくりの充実

★ 「地区社会福祉協議会」や「町会・自治会連合会」の各地区と同じ区割りの「15の日常生活圏域」全てに地域包括支援センターを設置し、互いに連携する仕組みづくりが完了

★ 今後は「内容の強化」と「各地区ごとの連携強化」をし、きめ細やかな、寄り添う支援を充実させます。

### ～ 内容の強化～

- ◎ 「福祉まるごと相談窓口」 [1か所⇒4か所]  
「在宅医療介護連携支援センター」対象を障害児者の方にまで拡大し、  
「地域サポート医」が訪問  
【16,697千円】(P.28)
- ◎ 「地域包括支援センター」専門職を増員 [68名⇒74名]  
【596,796千円 ※介護保険特別会計】(P.166)

### ～ 連携の強化～

- ◎ 「相談機関連絡会」構成員拡大 [11機関⇒15機関]

※ 各項目に記載のページは、「平成31年度 会計別予算案」に対応しています。

※ 項目1～4の各合計額（各項目右上太枠の数字）は、各々列挙した項目の予算額を合計したものです。

### 3 「まち」再生の推進

★ 今後も「**選ばれるまち**」となるため、「**まつど**」の魅力高め、賑わいのあるまちづくりを進めます。

(1) 松戸駅周辺地域活性化事業【160,581千円】 (P.114, 115)

- ◎ **松戸駅周辺地域** ... 「**都市再生緊急整備地域**」としての本指定を年内に受けるべく、素案を検討します。
- ◎ **新拠点ゾーン** ... 市民や訪問者の様々なニーズに応え、交流や賑わいを生む本市の新たなランドマークづくりを目指します。

(2) 新庁舎整備基本計画策定支援業務【46,200千円】 (P.11)

新庁舎必要面積算定業務【21,993千円】 (P.11)

**本庁舎は耐震性に問題があるため、新庁舎について検討を開始**

(3) 土地区画整理関係業務【201,675千円】 (P.115)

**新松戸駅東側地区の皆さまと合意形成のための取り組みを継続**

★ また、新たな商業施設の開業を契機に**イメージチェンジ**を図り、**新たな賑わいと雇用が創出**されることにも期待しています。

(4) 街の魅力アップ【6,790千円】 (P.99)

**市街地活性化**のため、イベントを開催します

・**歩行者天国イベント** ・西口デッキステージ事業 ・クリスマス音楽祭

計 242,717千円

## 4 市民の安全・安心など

### (1) 地域ぐるみ安全安心推進事業【166,621千円】(P.15、16)

- ◎ 通学路などの危険箇所に**街頭防犯カメラ**を増設します。  
〔平成31年2月15日**現在485台**⇒**目標605台**(うち、市設置型 229台⇒279台)〕
- ◎ 家庭用電話機用の**電話利用詐欺撃退機器**の貸出継続
- ★ 平成30年も**刑法犯認知件数**が大幅に減少  
〔平成11年 13,677件(最多件数) ⇒ 平成30年 3,733件(暫定値)、**72.7%減少**〕  
今後も皆さまのご協力のもと、防犯対策を強化していきます。

### (2) 東京オリンピック・パラリンピック推進事業【27,674千円】(P.14)

- ◎ **東京オリンピック事前キャンプ**実施の協定締結を目指し**ルーマニア・ドミニカ共和国**と協議、**選手団受入準備**
- ◎ **聖火リレーの誘致**も含め、市民とともに機運を高める取組実施

### (3) すぐやる対応事業(「すぐやる課50周年」)【21,831千円】(P.110)

- ◎ 「**すぐやる課**」が、昭和44年10月6日の発足から**50年目の節目**を迎え、**記念事業**を実施。〔863千円〕  
今後は、**すぐやる精神**を再び喚起し安全快適な生活環境の実現に向けて取組

### (4) 農産物ブランド化推進業務(「全国ねぎサミット」)【26,591千円】(P.93)

- ◎ **県内初**となる「**全国ねぎサミット**」が本市で開催、本市が誇る「**矢切ねぎ**」や「**あじさいねぎ**」をはじめ、**市内農産物のPRと消費拡大**を図ります。

※ 各項目に記載のページは、「平成31年度 会計別予算案」に対応しています。

※ 項目1~4の各合計額(各項目右上太枠の数字)は、各々列挙した項目の予算額を合計したものです。